

# 日本人の長寿を支える「健康な食事」のあり方に関する検討会について

平成 25 年 6 月に閣議決定された日本再興戦略のアクションプランの 1 つである戦略市場創造プランにおいて、国民の健康寿命の延伸をテーマに、健康寿命延伸産業を育成するための当面の主要施策として、「疾病予防効果のエビデンスに基づく健康な食事の基準を策定する」ことが位置づけられている。

今後、高齢化の進展等を踏まえ、生活習慣病の予防や身体機能・生活機能の維持により、健康寿命の延伸を実現することが重要となることから、その基盤となる「健康な食事」とは何かを明らかにし、その目安を示すことで、国民や社会の「健康な食事」の理解を深め、「健康な食事」に取り組みやすい環境の整備を図ることが一層求められている。

このため、本検討会は、栄養学や医学の専門家とともに、食品や調理、食文化、給食、生産流通など食に関わる多領域の専門家や実務者を参集し、「健康な食事」のあり方を検討するために、厚生労働省健康局長が開催するものである。

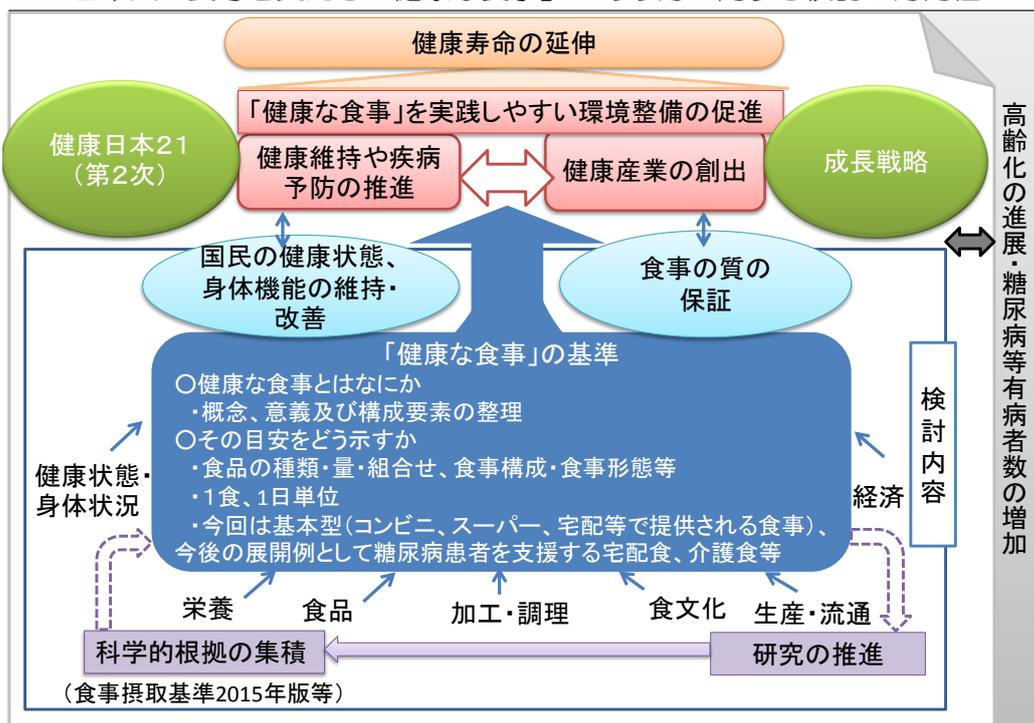
平成 25 年 6 月より検討会を立ち上げ、平成 26 年 5 月までに 8 回開催、平成 26 年夏頃に報告書を取りまとめる予定。

## <検討内容>

健康や栄養面に加えて、日本人の食事の多様性や食文化、生産流通等も考慮し、

- (1) 日本人の長寿を支える「健康な食事」の概念の整理
  - (2) コンビニエンスストアやスーパーマーケット等で販売される総菜等に適用する「健康な食事」の基準の策定 等
- を行う。

日本人の長寿を支える「健康な食事」のあり方に関する検討の方向性



## 日本人の長寿を支える「健康な食事」のあり方に関する検討会構成員

(五十音順・敬称略)

氏名	所属
宇野 薫	株式会社タニタ ヘルスケア／ネットサービス推進部 管理栄養士
江頭 文江	地域栄養ケア PEACH厚木 代表
大竹 美登利	東京学芸大学 教育学部 教授
岡村 智教	慶應義塾大学 医学部 衛生学公衆衛生学 教授
佐々木 敏	東京大学大学院 医学系研究科 教授
幣 憲一郎	京都大学医学部附属病院 疾患栄養治療部 副疾患栄養治療部長
生源寺 眞一	名古屋大学大学院 生命農学研究科 教授
鈴木 一十三	株式会社ローソン マーケティングステーション 部長
高田 和子	独立行政法人国立健康・栄養研究所 栄養教育研究部 栄養ケア・マネジメント研究室長
高戸 良之	シダックス株式会社 総合研究所 課長
○ 武見 ゆかり	女子栄養大学 栄養学部 食生態学研究室 教授
田中 啓二	公益財団法人東京都医学総合研究所 所長
田中 延子	公益財団法人学校給食研究改善協会 理事
田村 隆	つきぢ田村株式会社 代表取締役社長
◎ 中村 丁次	神奈川県立保健福祉大学 学長
原田 信男	国士舘大学 21世紀アジア学部 教授
伏木 亨	京都大学大学院 農学研究科 教授
藤島 廣二	東京聖栄大学 健康栄養学部 客員教授
藤谷 順子	独立行政法人国立国際医療研究センター病院 リハビリテーション科 医長
八幡 則子	パルシステム生活協同組合連合会 事業広報部 商品企画課 主任
渡邊 智子	千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科 教授

◎:座長 ○:副座長

## 日本人の長寿を支える「健康な食事」のあり方に関する検討会の開催状況

	検討内容
第1回 (平成25年 6月24日)	検討の基本的方向性について
第2回 (8月20日)	健康領域(疾病予防、超高齢化社会を見据えた高齢者の食事)から「健康な食事」について分析、検討
第3回 (10月21日)	食文化、食品領域から「健康な食事」について分析、検討
第4回 (11月28日)	調理、給食領域から「健康な食事」について分析、検討
第5回 (12月16日)	生産、流通領域から「健康な食事」について分析、検討
第6回 (平成26年 1月20日)	「健康な食事」の概念について
第7回 (3月7日)	「健康な食事」の定義について
第8回 (5月13日)	「健康な食事」の基準の考え方について
第9回 (6月24日予定)	「健康な食事」の基準(案)について